



かもめくみ クラスだより

令和5年3月15日
第二ふたば園
かもめくみ

暖かい日が増え、春の訪れを感じるようになりました。喜んだり、悩んだり、時には喧嘩もしながら、心も身体も大きくなった子ども達。あっという間の一年でしたが、様々な経験を通して、成長していくことが出来ました。進級することに、不安を感じる子もいると思いますが、少しでもその不安を減らし、笑顔で進級出来るよう、今月も一日一日を大切にしながら過ごしていきたいと思います。

～3月のねらい～

- 身近な自然に触れ、季節の移り変わりを感じる。
- 見通しを持って生活する中で、進級に期待を持つ。
- 年長児に感謝の気持ちを持つ。

一年間の思い出



進級当初は、ちょっぴり緊張気味な子ども達でしたが、新しいお友だちも加わり、15名で新しい生活がスタートしました。運動会では、初めてのリレーで、悔し涙を流す姿も見られましたが、最後まで一生懸命走りぬくことが出来ました。



縦割り保育では、少しずつお兄さんお姉さんの自覚が芽生え、お世話をしたり、優しく声をかけられるようになりました。暑い夏を、水遊びやプール、感触遊びをして過ごしました。



秋の遠足は、ふれあい科学館へ行きました。手作りのお弁当を、みんなで見せ合っってとっても嬉しそうでした♪かっこいいシゲンジャーがふたば園にやってきたことをきっかけに、発表会ではヒーローになりたいなあと話している子が増えました。



発表会では、お友だちと互いの良さを認め合いながら、協力する気持ちが芽生え、大きく成長した姿に感動しました。クリスマス会では、「トナカイは何で空をとべるの?」とサンタさんに質問していました☆

一お知らせ一

23日(木)に一年間の作品を作品袋に入れて持ち帰ります。来年度も使用しますので、作品袋は園にお持ち下さい。

進級当時は、控えめで繊細な印象が強かった子ども達ですが、この一年を通して、自分の思いを積極的に伝えられるようになりました。かなりや組になっても、様々なことにどんどん挑戦して自信を持ってほしいと思います! 1年間ご協力ありがとうございました。

小松 未都季